令和６年度　富山県高等学校体育連盟 陸上競技専門部　第1回記録会　大会要項

主　　催　富山県高等学校体育連盟陸上競技専門部・(一財)富山陸上競技協会

主　　管　富山県高等学校体育連盟陸上競技専門部・(一財)富山陸上競技協会

１期　　日 令和６年４月２０日（土）

２会　　場 富山県総合運動公園富山県陸上競技場（富山市南中田368）076－429－8835

３競技種目 男子　14種目　（投てき競技は投てき物の重さで分ける）

100ｍ，400ｍ，800ｍ，110ｍＨ，400ｍＨ，3000mW

走高跳，棒高跳，走幅跳，三段跳，砲丸投，円盤投，ハンマー投，やり投

 女子　14種目

 100ｍ，400ｍ，800ｍ，100ｍＨ，400ｍＨ，3000mW

走高跳，棒高跳，走幅跳，三段跳，砲丸投，円盤投，ハンマー投，やり投

４競技日程 申込入力締切後アスリートランキングに掲載　　１０：００競技開始予定

５競技規則 2024年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項による

６参加資格 県内高校生及び一般選手。高校生は、富山県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録していること。一般選手は、(一財)富山陸上競技協会に登録された競技者であること。

７参加制限 参加種目数の制限はなし

８参加申込 （１）アスリートランキングドットコムのホームページにて、参加申込書を作成すること。

入力締切：令和６年４月１２日（金）　郵送・FAXでの申込は不可

 （２）受付時に参加申込書を提出すること。押印に関してはコピー不可。

９参加料 １種目：５００円

＊参加料にはアスリートランキング情報料５０円を含みます。（受付時に支払うこと）

１０役員打合せ ４月２０日　８：００～　会議室１ＡＢ（各校顧問１名以上の参加）

１１連絡事項 （１）円盤投　ハンマー投については補助競技場で実施する。

（２）アスリートビブスは富山陸上競技協会より登録競技者に割り当てられたナンバーを使

用すること。

 （３）本競技場の開場時間は７：３０とし、受付はロビーにて８：００から行う。

 （４）練習は雨天走路・補助競技場のみ、特に投てき練習については安全に注意すること。

 （５）引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

（６）参加チームは補助員や審判への協力をすること。

（７）大会準備は全参加校で行う。８：００に本部前グラウンドに集まり、９：００までに

　　　準備を終わらせること。

１２問合せ先 〒939－1521　南砺市苗島443　南砺福野高等学校内 山本　邦彦　宛

 TEL　０７６３－２２－２０１４　　FAX　０７６３－２２－３１９４

 ※問い合わせは、午前９時～午後３時迄とする（日・祭日は除く）

選 手 注 意 事 項

１　競技について

（１）本競技会は、２０２４年度日本陸上競技連盟規則および本大会申し合わせ事項により運営する。

（２）招集場所は現地とする。トラック種目はスタート付近にて競技開始20分前に１組から順次行う。フィールド種目は30分前とする。係員により点呼があるので、競技者本人がアスリートビブスの確認を受けること。他の種目に出場している場合は代理人でもよい。

（３）申し込み後の変更は、理由の如何を問わず認めない。

（４）アスリートビブスはそのままの形でユニフォームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍種目に出場する競技者は、胸部または背部のいずれか一方でもよい。トラック競技に出場する選手は、主催者が用意する腰ナンバー標識を右腰後方に付けること。

（５）スパイクシューズのピンの長さは全天候舗装につき９㎜以下とする。ただし、走高跳・やり投は１２㎜以下とする。ピンの数は１１本以内とする。

（６）走幅跳、三段跳の競技者においては参加すべての選手に2回の試技が与えられる（投てきは3回）。

（７）跳躍競技のバーの上げ方については下記の通りとする。（ただし、状況により変更することがある）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 走高跳 | 男子 | 練習　1m50  | 1m55 1m60 1m65 1m70 1m75 1m80 1m83 以後3cm刻み |
| 女子 | 練習　1m20  | 1m25　1m30 1m35 1m40 1m45　1m48 以後3cm刻み |
| 棒高跳 | 男子 | 練習　2m903m60　4m00 | 3m00　3m10　3m20　3m30　3m40　3m50　 以後10cm刻み |
| 女子 | 練習　1m902m50　3m00 | 2m00 2m10 2m20 2m30 2m40　2m50　 以後10cm刻み |

 ※棒高跳の練習はゴムバーを使用

 ※三段跳の踏切板は、砂場まで男子１１ｍ、女子９ｍとする

（８）フィールド競技は、主催者が用意したマーカーを置くことができる。跳躍・やり投の競技者は、助走路の外側（走高跳では助走路内）に２カ所置くことができる。サークルから行う投てき競技はマーカーを１つだけ置くことができる。そのマーカーはサークルの直後あるいはサークルに接して置く。マーカーは、現地で審判員が渡す。そのマーカー以外は使用してはならない。

（９）競技用具については棒高跳用ポ－ルを除き、競技場備付のものを使用する。

（10）助力について・・スタンドからの助言は、競技運営並びに他の競技者の妨げにならない範囲で認めるものとする。ビデオ等による助言は認めるが、その際、吊り下げや手渡し、競技者が視聴の為に勝手に当該競技エリアから離脱することや文章連絡は認められない。また、ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、ＣＤ、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を、競技区域内で所持または使用することはできない。

２　その他

（１）参加校は定められた人数の補助員を出すこと。また、１名以上の顧問を役員として協力すること。

（２）参加校は当日の準備・片付けに協力すること。ゴミは各校で持ち帰ること。

（３）大会中のけがについては各自で対処すること。

（４）各校補助員は、９：００に集合場所（本部前グラウンド）に集まり、補助員係の指示を受けること。

（５）人の呼び出しや各校の個別の用件のための「放送施設」の使用は行わない。ただし、重要かつ緊急を要することについてはこの限りではない。

（６）写真・ビデオなどの撮影については各学校でビブス等の準備をし、着用すること。

（７）競技に支障のあるような応援はしないこと。特にフィールド競技試技中の集団応援は、サイド、バックスタンドの２階席スタンドで行うこと。メインスタンドでの集団応援、およびメインスタンド最前列に立っての応援は禁止する。